

令和5年防災功労者内閣総理大臣表彰式

総務課

防災功労者内閣総理大臣表彰は、毎年9月1日を「防災の日」とし、「政府、地方公共団体等関係諸機関を始め、広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資する」という趣旨に基づき、内閣総理大臣が表彰を行うものです。

今年は、去る9月15日（金）、内閣総理大臣官邸において、岸田内閣総理大臣、松村防災担当大臣及び原消防庁長官が出席し、防災功労者内閣総理大臣表彰式が挙行されました。

消防庁からは、台風や大雨、土砂災害現場において救助活動や避難誘導などを行い、被害の軽減に顕著な功績のあった6消防団、防災体制の整備及び防災思想の普及に多大な貢献のあった7団体が受賞し、内閣総理大臣から表彰状が授与されました。



岸田内閣総理大臣の挨拶



受賞者代表への表彰状授与



集合写真

消防関係受賞団体

【災害現場での顕著な防災活動】

[令和4年8月3日からの大雨]

外ヶ浜町消防団	(青森県)
深浦町消防団	(青森県)
飯豊町消防団	(山形県)
川西町消防団	(山形県)
長井市消防団	(山形県)
小松市消防団	(石川県)

【防災体制の整備】

立町マイスクール児童館	(宮城県)
仏生寺地域づくり協議会	(富山県)
自治会自主防災会・臨海企業連絡会	(和歌山県)

【防災思想の普及】

NPO法人ふるさと未来創造堂	(新潟県)
小矢部市障害者団体連絡協議会	(富山県)
豊橋市立津田小学校	(愛知県)
福崎町消防団	(兵庫県)

計13団体